

法学部第3回北海道市町村長リレー講座を開催します 夕張市長 鈴木 直道 氏「夕張の再生に向けて」

札幌大学法学部では、7月12日(木)13時から、夕張市長鈴木直道氏をお迎えし、第3回北海道市町村長リレー講座を開催します。

法学部では、専門科目「地方政治論」、「自治原論」の授業において、道内市町村の首長による「北海道市町村長リレー講座」を年6回開催します。

毎回、それぞれの自治体理念と実際の取り組みなどについて解説してもらうことで、「まちづくり」の現状と課題についての認識を深め、あわせて自治体職員や地域に根ざしたビジネスを目指す学生の職業選択のためのキャリアデザインに役立っています。平成18年度から開催している同講座は今年で7年目を迎え、これまでに38回開催してきました。

今年度第3回は、7月12日(木)13時から、夕張市の鈴木直道市長をお迎えし、「夕張の再生に向けて」をテーマに開催します。国のエネルギー政策の転換による大きな影響を受け、現在、国内唯一の財政再生団体である夕張市の現況と市長就任後の夕張再生に向けた取り組みについて講演いただきます。

一般の方々もご聴講できるように公開授業とします。受講料無料、事前申込は不要です。



鈴木 直道 氏

昭和56年生まれ。埼玉県出身。東京都職員を経て平成23年4月夕張市長就任。就任1期目。

日時 : 平成24年7月12日(木) 13:00~14:30
場所 : 札幌大学 2204教室 (札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1)
講師 : 夕張市長 鈴木 直道 氏
演題 : 「夕張の再生に向けて」
主催 : 札幌大学法学部
協力 : 読売新聞北海道支社
後援 : 北海道、北海道町村会、北海道市長会
問い合わせ : 札幌大学学生支援オフィス法学部担当 TEL 011-852-9128

※北海道市町村長リレー講座は春学期3回、秋学期3回の開催予定です。春学期開催分は以上を以て終了となります。秋学期は喜茂別町長、芽室町長、根室市長の講演を予定しています。詳細は別途ご案内します。

